

いきがい やりがい

スクラップブック 岩堀 郁子さん

新田宿在住



「スクラップブック」は、写真を美しくレイアウトし、家族の歩みや自分史を思い出に残す、アメリカ生まれのアルバム作りです。最近では日本でも注目されはじめ、写真を丸く切り抜くカッターやアルバム装飾用の素材など、専門用品が販売されています。

岩堀さんが、スクラップブックを始めしたのは6年前。友人の紹介で「やってみない？」と勧められ、最初は「わざわざアルバム作りを習いに行くなんて…」と不思議な気分だったそうです。

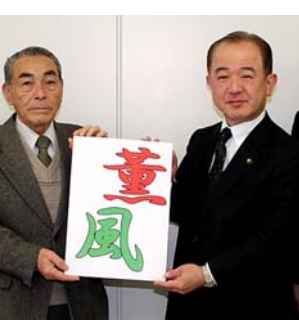
「アルバムは写真を貼るだけで

で、現在、生徒さんは約30名。自宅で週1〜2回、カルチャー教室で月1回教えています(受講料は1回1000円)。また、5月7、8日の2日間、座間神社すいめい会館・ギョリー杜で、スクラップブック作品展を開催(入場無料)。体験コーナー

「子供の成長の歩みなら、親子に残せるものです。特に小さい頃の記憶はあいまいなので、写真と一緒にお母さんやお父さんのコメントをいれることがポイントです」「なるべく手書きで、素直な気持ちを書いてください」と。子供の情操教育にもたいへん役立つそうです。

教室名は『スマイルクローブ』

今年の大風まつりの凧文字が2月19日、『薫風』に決まり発表された。大風保存会は、凧文字を市民から公募。28点の応募の中から、鈴木幸子さん(入谷3丁目在住)と内藤芳子さん(相模が丘在住)の作品が選ばれた。大風まつりは5月4、5日に開催される。



保存会の鹿野会長(左)と遠藤市長

もありません。「デジタルな時代だからこそ、手作りの良さが見直されています。すぐに手にとって開けるのが魅力です!」とニッコリ。作品は写真集や雑誌のクラヒアのように素敵な仕上がり。専用のアルバムなので、写真が50年ほど変色しないそうです。問合せは、岩堀さん ☎090(6183)4414へ。

※シリーズタイトル「わたしの自慢」を、今号から「いきがい やりがい」に変更しました。引き続き、登壇して頂ける方を募集中です。(本紙編集室)

凧文字『薫風』に決まる

私の学校では、外国語活動という時間があります。外国語活動では、担任の先生と一緒に外国人の英語の先生が来て授業をします。

私達のやっている外国語活動は、ただ英語を覚えるだけでなく、覚えた英語でゲームをしたり、歌を歌ったりします。歌もゲームもたくさんあるけど、その中で私が一番好きなのは『かるたとりゲーム』です。そのゲームは、英語の先生が言った物がかいてあるカードをとるゲームです。このゲームはグループになってやるので、グループの人全員と楽しんで私ばかりです。

私はいつも外国語活動の時間がとても楽しみです。英語はあまり得意じゃないけど、外国語活動ではそんなことも関係なしに授業を楽しんでいますから。それに英語の先生はていねいに教えてくれるので、初めてきく言葉でもちゃんとできます。私はこんな外国語活動が自分の学校にあってとてもよかったと思います。

ぼくは、一年生の頃に英語を習っていて、その時は、英語は世界共通語であるので使えることも便利なものだろうなあ、と思っていました。学校でも英語が始まると積極的に手を挙げるようにしています。

ぼくの通っている入谷小の英語の授業で、今までで一番印象に残った単元は、「英語で道案内をしてみよう」という内容のものです。その時は、実際に先生を案内してみたり、歌を歌ったりしました。ぼくは、一杯声を出したり、よく頭を使って案内をしたりしました。英語の授業で役立っているものは「電子黒板」で、タッチしただけで音声がいたりするのでとても便利で、しかも、色々な人が使えます。ぼくは、この電子黒板を使える機会があるのは英語の時だけなので、いつも楽しみにしています。

今の授業は、社会人になってから役立つので、しっかりと一つ一つ確実に覚えていこうと思います。



入谷小5年生 鈴木美澪さん

外国語活動をやって

鈴木 美澪

子ども記者 33



入谷小6年生 堀川武志くん

僕と英語

堀川 武志



あさポケブログ更新中! <http://www.asapoke.net>

毎月第3日曜日発行

発行所 (有)イワサキ

ASA座間 TEL046-251-1878

あさのポケット編集室
〒228-0813 相模原市松が枝町7-4
TEL/FAX 042-702-0668
Email: asapoke-y@xsj.biglobe.ne.jp

3月号 2010年(平成22年)3月21日(日)No.68

みんな楽しく、外国語でコミュニケーション

入谷小学校が『外国語活動』研究推進校に、昨年4月から英語の授業

平成23年度から新学習指導要領に基づき、全国の小学校5、6年の児童を対象に、年間35時間『外国語活動』の授業が始まる。入谷小学校(赤羽孝秀校長)は、県と市の研究推進校に指定され、昨年4月から外国語活動の授業を取り入れ、21年度年間15時間、22年度年間25時間の移行期間を経て、23年度の完全実施に備えている。

『進んで聞こう、話をう、わかり合おうとする子をめざして』が、入谷小学校の外国語活動のテーマ。同校の直井教頭は「コミュニケーション



外国語活動のための教室『ワールドルーム』がある入谷小学校

シヨンの素地を育てることを目指し、市内の研究推進校として成果を発信していきます。また、研究主任の前田教諭は「英語嫌いなならないために、英語を楽しむながら興味、関心を高めたいですね」と話す。英会話の上達や英文法の習得が目標でなく、外国語活動を通してコミュニケーションを深め、「できそうだな、やってみよう」といった前向きな気持ちや育つことが目標と説明する。

新しい取り組みのため、先生方も研修を重ねながら試行錯誤の日々

座間市少女マーチングバンドが定演



座間市少女マーチングバンドの第13回定期演奏会が3月30日(火)18時〜20時、ハーモニホール座間で開かれる。入場自由。同バンドは小1〜中3までの女子だけで構成され、迫力ある演奏と華やかなカラーガード隊の演技は全国レベルの実力。一部では演奏、2部ではカラーガード隊のダンスやドリルショーを披露。問合せは、北川さん ☎090(155)8379へ。

モデル授業を公開し、大学教授などの専門家に助言、指導を受けるなど、児童が楽しみながら学べる授業を作り上げている。また、同校では外国語活動のための教室『ワールドルーム』を設け、電子黒板や文部科学省から配布された『英語ノート』を活用するなど、工夫を凝らした授業が進められている。

研究推進校のため、他校の先生が訪れ、外国語活動の授業を見学することもしばしば。「楽しそうに授業を受けている子供たちを見

て感動しました」「入谷小の授業の様子は、とても参考になります」などの感想が寄せられている。すでに外国語活動の授業に携わる同校の先生方は、よりよい指導のあり方について研究を重ね、他校の先生方に提案しているという。

「目的は、外国語を用いてコミュニケーションを図る楽しさを体験すること」と前田教諭。「英語の授業は楽しい!と感じる児童を育て、中学英語へスムーズに移行させてあげたい」と話す。

なお、同校では来年度、研究推進校として、外国語活動の『研究発表会』を開催予定。直井教頭は「当校の先生方のアイデアや工夫が、他校の授業に活かされるよう、今後もよりよい授業を追求していきます」と意欲的に語った。

★本紙あさポケでは、「いきがい やりがい」子ども記者に登壇して頂ける方を募集しています。自薦、他薦問いません。問合せは、ASA座間 ☎046(251)1878、または編集室 ☎042(702)0668まで。